

Cisco IOSソフトウェアおよび Cisco IOS XE ソフトウェア EnergyWise 巧妙に細工された パケット サービス拒否の脆弱性

High アドバイザリーID : cisco-sa-[CVE-20140806-energywise](#)
初公開日 : 2014-08-06 16:00 [2014-3327](#)
最終更新日 : 2014-08-20 20:35
バージョン 1.2 : Final
CVSSスコア : [7.8](#)
回避策 : [Yes](#)
Cisco バグ ID : [CSCup52101](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco IOS および Cisco IOS XE ソフトウェアの EnergyWise モジュールの脆弱性はリモート攻撃者非認証により影響を受けたデバイスのリロードを引き起こすようにする可能性があります。

脆弱性は影響を受けたデバイスに向かう巧妙に細工された EnergyWise パケットの不適切な解析が原因です。攻撃者は処理される影響を受けたデバイス 巧妙に細工された EnergyWise パケットの送信によってがこの脆弱性を不正利用する可能性があります。この不正利用により、攻撃者は該当デバイスのリロードを引き起こす可能性があります。

この脆弱性に対処するソフトウェア アップデートは、すでにシスコからリリースされています。

この脆弱性に対する回避策はありません。

このアドバイザリーは、次のリンクより確認できます。

<http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20140806-energywise>

該当製品

修正済みソフトウェア

該当するリリースを Cisco IOS および Cisco IOS XE ソフトウェアのおよび設定される EnergyWise オペレーションのために実行している Cisco デバイスはこの脆弱性から影響を受けます。

Cisco IOS デバイスおよび Cisco IOS XE デバイスで EnergyWise 機能はデフォルトでは有効になっていません。

Cisco IOS デバイスが EnergyWise で設定されるかどうかを判別するために、**show run** を使用して下さい | **EnergyWise** コマンドを **含んで下さい**。次の例は **show run** の出力です | オペレーションを有効にするのに必要とされる最小 EnergyWise 設定で設定される Cisco IOS デバイスの **EnergyWise** コマンドを **含んで下さい**：

```
Router#show run | include energywise
energywise domain test_domain security shared-secret 0 test123
```

注: EnergyWise ドメインの設定が Cisco IOS デバイスの EnergyWise 機能を有効にするために必要な最低限の設定です。

Cisco 製品で稼働している Cisco IOS ソフトウェア リリースを確認するには、機器にログインし **show version** コマンドを実行してシステムバナーを表示させます。"Internetwork Operating System Software"、"Cisco IOS Software" あるいはこれらに類似するシステムバナーによってデバイスで Cisco IOS ソフトウェアが稼働していることを確認できます。その後ろにイメージ名が括弧の間に表示され、続いて "Version" と Cisco IOS ソフトウェア リリース名が表示されます。他の Cisco 機器では、**show version** コマンドがない場合や、表示が異なる場合があります。

次の例は C3900-UNIVERSALK9-M のインストール済みイメージ名前と Cisco IOS ソフトウェア リリース 15.0(1)M1 を実行している Cisco 製品を指定したものです：

```
Router>show version
Cisco IOS Software, C3900 Software (C3900-UNIVERSALK9-M), Version 15.0(1)M1, RELEASE SOFTWARE (fc1)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2009 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Wed 02-Dec-09 17:17 by prod_rel_team
<output truncated>
```

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

以前 JouleX エネルギー管理者ソリューションとして知られている Cisco EnergyWise スイートに、含まれている製品とサービスはこの脆弱性から影響を受けません。

データセンターのための Cisco EnergyWise 管理、分散オフィスのための Cisco EnergyWise 管理、Cisco EnergyWise 探索サービスおよび Cisco EnergyWise 最適化サービスはこの脆弱性から影響を受けません。

Cisco IOS XR はこの脆弱性から影響を受けません。

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.2	2014- August- 20	脆弱な IOS XE リリースのリストへの追加された 3.3xXO。該当する IOS リリースから脆弱ではない、取除かれるマーク付き 15.0EX、15.0EZ、15.2S および 15.4S。
リビジョン 1.1	2014- August- 15	脆弱な IOS XE リリースのリストへの追加された 3.6xE。
リビジョン 1.0	2014- August- 06	Initial public release.

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。